

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	上松ゆかりの戦国武将ブランディングプロジェクト
事業主体 (連絡先)	上松町 長野県木曾郡上松町上松 159-4
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,252,900 円 (うち支援金 : 939,000 円)

事業内容

上松中学校の生徒と上松の戦国武将「上松蔵人」「荻原主水」についてリサーチを行い、その内容をイメージ化するため、プロのイラストレーターにイラストを発注した。また、そのイラストを用いたクリアファイルやリーフレット・パネルの製作・HPへの掲載・講演会の実施等により、町内外への周知を行った。



【完成したイラストのお披露目をする中学生たち】

事業効果

- ① 中学生の郷土史への関心醸成
プロジェクトに参加した中学生を中心に「上松にもこんな武将がいたのか」と、知ってもらえることができ、また積極的にイラストデザインやグッズの考案等にも携わる等、大いに関心を醸成することができた。
- ② 様々な活用が可能なイラストの完成
「歴史人物画の巨匠」と呼ばれる諏訪原寛幸氏によるインパクトあるイラストが完成した。当イラストは、手続きを経ることにより、一般の方でも活用が可能である。
(広報物への掲載・グッズの製作販売等)
- ③ 講演会による郷土史に関心を持つ人の増
これまでほとんど町民にも知られていない分野であったため、多くの反響やアンケートコメントがあった。上松町教育委員会からも再度の講演依頼あり。
・講演会参加者：計 33 名
・アンケート：「武将について理解が深まりましたか」について「とてもそう思う」「ある程度そう思う」と回答した方の割合：100%

- 【目標・ねらい】
- ①中学生の郷土史への関心醸成
 - ②様々な活用が可能なイラストの完成
 - ③講演会による郷土史に関心を持つ人の増

※自己評価【 B 】

【理由】
中学生や講演参加者、またイラストを見た方々からポジティブなコメントを多数頂戴しており、これまであまり触れられることのなかった「ふるさと上松の歴史と人物」に対して注目・興味関心を集めることができたため、一定の効果・成果があったものと評価する。

今後の取り組み

来年度以降も講演会、公民館等へのパネル展示やHP等による周知を継続しつつ、「戦国武将」以外の上松郷土史についてもリサーチを行い、町民へ報告発表できるようにしていきたい。
また、イラストについても商工会等を通じて町内事業者へ周知し、(製品へのラベル利用・グッズの製作等)活用推進を図っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある